

日本の音楽を海外に紹介する「ミュージック・フロム・ジャパン」の特別公演が福島市音楽堂で行われ、村の子どもたちのためにと開かれた雅楽教室とコンサートに、草野・飯樋・白石小学校の児童が参加しました。

雅楽教室には全校生徒が参加。演奏家のグループ「伶楽舎」の皆さんが、日本古来の楽器について解説し、主に高学年の子どもたちが演奏を体験しました。また三校の校歌が演奏されると、子どもたちは目をキラキラと輝かせながら音楽のせて校歌を斉唱しました。

コンサートでは、黛まどかさんの俳句に曲をつけた「飯館の四季・四句」が披露され、村をテーマに書き下ろされた「ときよめぐれ(までの Rond)」の4・5・6年生による合唱等も行われました。会場には歌に聴き入り涙をぬぐう人の姿もありました。

2/10

ミュージック  
フロム  
ジャパン

福島市音楽堂で開かれたコンサート「ミュージック・フロム・ジャパン」に草野・飯樋・白石小学校の子どもたちが参加しました。



2



1



5



4

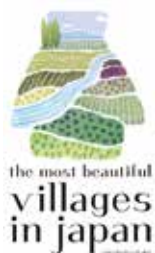


3

- 1 5・6年生が体験した竜笛(りゅうてき)。「強く吹くので、吹き終わると頭がぐらくら」だそうです、さまになっています
- 2 これは鞆鼓(かっこ)。打楽器は4年生も体験しました
- 3 笙(しょう)は吹いても吸っても音が出ます。「でも穴から指がずれるので音程が…!」。そんなことが分かるのも体験をしたからこそ
- 4 コンサートのステージで演奏する「伶楽舎」の皆さん
- 5 4・5・6年生が歌った「ときよめぐれ(までの Rond)」。前列で Rond(円舞)を踊るのは4年生女子の皆さん

表紙の写真 いいたて村民ふれあい集会

「村民ふれあい集会」には約800人の村民が集い再会を喜び合いました。P2の特集記事もご覧ください。



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

ふれあい集会は雪の中の開催。外は吹雪でも会場内は村のみんなの温かさが詰まっています(み)

厳しい冬に花芽を育てる木々のように、その日のために準備をしながら春を待とう。もうすぐ2年です(ほ)

編集後記



「広報いいたて」9月号が広報紙・町村の部で佳作、10月号表紙写真が1枚写真の部で佳作、映像部門で「未来への翼・第2回ドイツ研修 持続可能な社会」が特選(全国コンクール出品)に入賞しました。村民の皆さんのご協力の賜物です。感謝をこめて報告させていただきます。

2/20

第58回 町村広報コンクールで  
村の広報が賞をいただきました